

胆江地区衛生センターごみ焼却施設基幹的設備改良工事の進捗状況
No. 15 令和2年3月～令和2年4月
胆江地区衛生センター

■ 機器の据付に向けて、架台などの取付けがおこなわれています。

1号炉側の手すりや歩廊、架台（機器を支持するための骨組み）の取付工事が引き続きおこなわれ、上の階層部分まで設備が取り付けられました。5月からは、これらの架台を使用して機器の上部部品の据付け作業をおこなっていきます。



2月18日撮影



4月15日撮影

左の2枚の写真は、架台や歩廊の取付状況の様子です。

2月は3階部分の高さまで設備が取り付けられていましたが、4月には6階の開口部近くまで取付が進められました。



■ 焼却炉本体やボイラの一部機器が据付けられました。

機器の据付作業も順次進められています。

4月には、ボイラで作った蒸気を取り出す「汽水胴」という部品や、ごみを燃やして生まれる熱を冷ますための「水冷壁」（管内を水が流れて、熱を吸収する設備）などの機器が据え付けられました。



汽水胴の取込みの様子



取り付けられた水冷壁